

2020年6月25日 社長会見要旨

【会見要旨】

はじめに、本日の株主総会で、社長に就任してから1年が経過しましたので、ひとこと、所感を申し上げさせていただきます。

【就任から1年】

電力自由化による競争激化、新型コロナウイルス感染拡大の影響など、経営環境の変化の激しさを実感した1年でありました。

なかでも、ほくでんグループにとって、ネットワーク会社の設立は、大きな転換点となりました。当社の事業体制は変わりましたが、これからもグループが一体となって、電力の安定供給を通じて北海道の皆さまの暮らしを支え、地域の発展に貢献してまいりたいと、あらためて意を強くしたところです。

小売電気事業では、昨年から「ゼンリョク宣言 ほくでん」をスローガンに掲げ、全社一丸となって、お客さまからのさまざまなご要望・ご質問に、お気軽にご相談いただけるよう努めてきました。

ご家庭のお客さまを中心に、他社への契約切替が続いている状況にありますが、一方で、高圧・特別高圧といった大口のお客さまについては、それらの取り組みにより、ご使用状況に応じた最適メニューの提案や、省エネ診断を行う活動などについてご好評をいただき、当社への契約切替が着実に増加してきております。

引き続き、お客さまのニーズにあったおトクな料金プランや、お客さまの生活にお役に立てるサービスをご提供させていただき、当社をお選びいただけるよう販売活動に“ゼンリョク”で取り組んでまいります。

このような経営環境の変化に、着実に対応していくため、このほど、中長期的な視点に立った「ほくでんグループ経営ビジョン2030」を策定し、グループが、将来向かうべき方向性を示しました。

この経営ビジョンのなかで、当社は、さらなる成長に向けた取り組みとして、ESGをこれまで以上に重視し、国内外における再生可能エネルギー発電事業への参入といった事業領域拡大の取り組みをはじめ、泊発電所の早期再稼働など経営目標を明確にいたしました。

泊発電所の審査状況について、至近の対応を申し上げますと、前回の審査会合で、原子力規制委員会からいただいたコメントを踏まえ、7月上旬にも、ヒアリングで説明できるよう地層に関するデータ拡充作業などの準備を進めております。今後も、引き続き、原子力規制委員会への説明を尽くし、早期再稼働を目指してまいります。

これからも、経営環境の変化を、ほくでんグループが進化するための好機と捉え、持てる力を発揮し、様々な課題にチャレンジしていく所存です。皆さまのご指導ご支援をよろしくお願いいたします。

【株主総会の開催報告について】

それでは、本日の株主総会についてご報告申し上げます。

本日、午前10時から、札幌ビューホテル大通公園で開催し、11時23分に終了いたしました。ご出席いただきました株主さまは、68名でした。

株主の皆さまにおかれましては、総会の開催に当たり、新型コロナウイルスの感染防止対策にご協力いただきましたことに、心から感謝申し上げます。

議案の審議結果につきましては、当社が提案したすべての議案について、大多数の株主さまの賛成を得てご承認をいただいたところです。

株主さまがご提案された議案につきましては、いずれも否決されました。

また、株主の皆さまからは、泊発電所の必要性、再生可能エネルギーの導入拡大などについて多くのご質問やご意見をいただきました。

原子力発電につきましては、再生可能エネルギー、火力および水力などを含めた多様な電源を組み合わせることで運用することによって、バランスの取れたエネルギーミックスを構築していくことが極めて重要であり、泊発電所も、道内における重要な基幹電源と位置づけていることをご説明させていただきました。

当社は、引き続き、泊発電所の早期再稼働を目指すとともに、再生可能エネルギー電源の導入拡大を進めることで、経済性とCO₂排出低減、安定供給確保などの観点からバランスの取れた電源構成の構築を目指してまいります。

本日、株主総会のなかでいただいた様々なご質問や、貴重なご意見などにつきましては、今後の社業運営の参考にさせていただきます。

【役員人事・執行役員人事について】

続きまして、資料1をご覧ください。

次に「役員人事」について申し上げます。本日の株主総会において、取締役候補12名、監査役候補3名をご承認いただきました。

その後、開催されました臨時取締役会において、取締役の役職、役付執行役員の委嘱業務・担務について、また、監査役会において、常任監査役、常勤監査役について、それぞれ正式に決定いたしました。その内容は、お手元にお配りしております、資料「役員委嘱業務・担務」のとおりです。

取締役につきましては、この12名の体制で、現下の経営課題に的確に対応してまいりたいと考えております。

役員人事につきましては、以上です。

<執行役員人事>

続いて「常務執行役員ならびに執行役員の任用」について申し上げます。お手元の資料「執行役員人事」をご覧ください。

再任2名、新任2名の常務執行役員、ならびに再任13名、新任3名の執行役員を任用いたします。

役員および執行役員の人事については以上です。

【ほくでん価格優待サービス by えらべる倶楽部】

次に、資料2をご覧ください。

このたび、当社と電気の契約があるお客さま向けに、「ほくでん価格優待サービス by えらべる倶楽部」のご提供を開始いたします。

このサービスは、動画配信やショッピング、飲食店など、約8万件の店舗や施設で割引・優待が受けられるほか、フリーペーパーなどのクーポンよりもおトクな割引が、ご家族皆さままで、何度でもご利用いただけます。

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が解除され、今後、外出の機会が増えていく場面でも、また、ご自宅でお過ごしの際にも、お客さまのお役に立てるサービスが充実しております。

お申し込み受付は、明日6月26日から、当社ホームページ内の専用サイトにて開始いたしますので、皆さま、ぜひご利用ください。

【新型コロナウイルス関連】

次に、資料3をご覧ください。

当社は、北海道の皆さまに、気軽にクラシック音楽をお楽しみいただくため、札幌交響楽団によるクラシックの演奏会「ほくでんファミリーコンサート」を主催しております。

1973年の開始以来、47年間にわたり、延べ525回開催し、約59万人のお客さまにご来場いただくなど、非常に多くの皆さまにご好評いただいております。

今年度についても、札幌コンサートホール「キタラ」で「ほくでんファミリーコンサート」の開催を予定しておりましたが、札幌交響楽団が活動を休止するなど、新型コロナウイルス感染拡大の影響が出ていることから、やむを得ず、開催を一部中止させていただきました。

このような状況にあっても、当社では、北海道における文化・芸術の振興に、少しでもお役に立てるよう、今回、「ほくでんファミリーコンサート」のスペシャル企画を2つご用意いたしました。北海道の皆さまに、自宅でお過ごしの日々を、お楽しみいただきたいと思っております。

1つは、札幌交響楽団のメンバーが演奏する音楽を、「ほくでんアンサンブル・コンサート」としてCDに収録し、抽選でプレゼントするものです。

もう1つは、札幌交響楽団のメンバーによる中学・高校生への演奏指導の様子を収録した動画「ほくでん音楽クリニック」を当社公式YouTubeチャンネルで配信するものです。詳しくは、後ほど、資料をご覧ください。

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が解除され、今後の感染拡大防止に向けて、北海道が進めている「新北海道スタイル安心宣言」の定着が求められております。

ほくでんグループとしても、「新北海道スタイル安心宣言」を推進し、北海道が少しでも元気になるように、グループ会社である北電興業において、先週から、医療従事者の皆さまへの寄附付き商品である「地域貢献型電柱看板」を特別価格で販売開始したところです。

当社としましては、今後も気を緩めることなく、感染予防・拡大防止に取り組み、電力を安定的に供給し続けていくことで、北海道の経済やお客さまの暮らしを支え、北海道の持続的な成長に貢献していくという変わらぬ使命を果たしてまいります。

私からは以上です。